第６講・世界との結びつきと全国統一

中世(ちゅうせい)のヨーロッパとイスラム

ポイント1　中世のヨーロッパとキリスト教

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 中世のヨーロッパの動き

4世紀　ローマ帝国(ていこく)が東西分裂

↓

東ローマ帝国（ビザンツ帝国）と西ローマ帝国

5世紀　西ローマ帝国はほろび，諸国が分立

② キリスト教の広まり

ローマ帝国の国教であったキリスト教がヨーロッパに広がり，

人々の生活や考え方に大きな影響をおよぼす

ビザンツ帝国と結びついた東ヨーロッパの＿＿正教会＿＿

＿＿ローマ教皇＿＿（法王）を中心とする西ヨーロッパの＿＿カトリック教会＿＿

↓

ローマ教皇（法王）は政治の上でも国王たちをしのぐ力を持つようになった

ポイント2　イスラム世界

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① イスラム世界の拡大

7世紀　＿＿イスラム帝国＿＿がアラビア半島に成立（首都バグダッド）

8世紀　中央アジアからイベリア半島まで勢力を拡大するが，フランスとの戦いに敗れ，西ヨーロッパ進出は止まる

9世紀　「＿＿コーラン＿＿」を基礎にイスラム法が整えられる

13世紀　モンゴル帝国の支配を受ける

15世紀　**オスマン帝国**がビザンツ帝国を征服

16世紀　インドにムガル帝国が成立

② イスラム世界の文化

イスラム世界は広い範囲に拡大

（アジア・アフリカ・ヨーロッパ）

↓

古代オリエント・ギリシャ・ローマ・インド・中国など

さまざまな文明を取り入れた高度な文明が発達

アラビア数字・火薬・羅針盤（らしんばん）・印刷技術など

資料1 礼拝するイスラム教徒

ポイント3 十字軍

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 十字軍の派遣

11世紀末　キリスト教の聖地エルサレムが

イスラム勢力の支配下に

↓

ローマ教皇の呼びかけにより

十字軍が派遣される

↓

13世紀までに何度も派遣されるが，

エルサレムの奪還（だっかん）は失敗

資料2 聖地エルサレム

② 十字軍の影響

ローマ教皇の権威（けんい）が失墜（しっつい）し，資金も不足

↓

ヨーロッパ諸国の国王の権威が高まる（各都市の商人と結ぶ）

イスラム世界の文化や中国・東南アジアの産物などがヨーロッパに伝わる（東西文化の交流）

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) ヨーロッパでカトリック教会の中心となっていたのは誰か。 ＿＿＿＿＿ **ローマ教皇**

(2) ビザンツ帝国と結びついたキリスト教の宗派を何というか。 ＿＿＿＿＿ **正教会**

(3) イスラム法の基礎となったイスラム教の法典は何か。 ＿＿＿＿＿ **コーラン**

(4) キリスト教の聖地エルサレムを奪還するため，ローマ教皇が派遣したものは何か。 ＿＿＿＿＿ **十字軍**